

JCVのBC活動について

2014年3月

CCJグループ

JCV 上越ケーブルビジョン株式会社



JCV会社概要

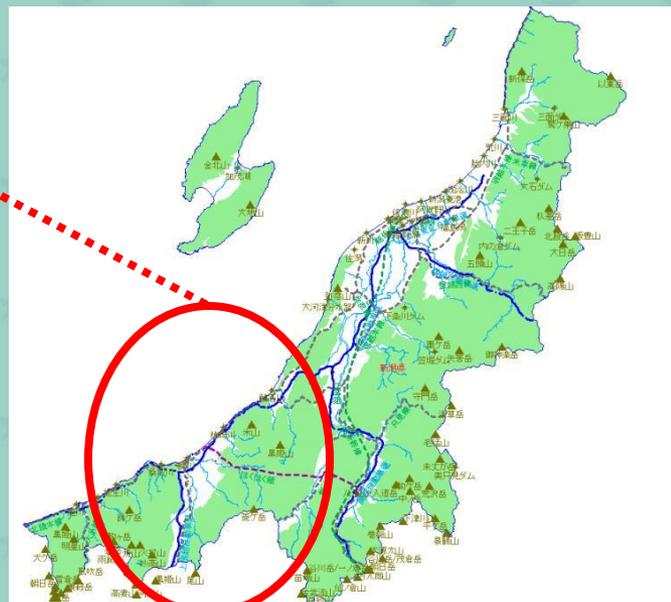
会社名	上越ケーブルビジョン株式会社		
略称	JCV		
所在地	【本社】	新潟県上越市西城町2丁目2番27号	
	【新井支局】	新潟県妙高市上町9番8号	
設立	1984年(昭和59年)12月14日		
開局	1986年(昭和61年)11月1日 上越市		
資本金	払込資本金	4億8000万円	
	授權資本金	10億円	
従業員数	70名		
加入者数			
放送サービス	約41,000世帯		
インターネットサービス	約19,000世帯		
電話サービス	約15,000世帯		



Jamie

JCV

JCVサービスエリア



新潟県上越市/妙高市

- ホームパス : 約68,000世帯
- 加入者数 : 約41,000世帯(エリア内普及率約60%)



Jamie

BCPとは

- BCPとは、Business Continuity Plan の略で、災害や事故などの不測の事態を想定して、事業継続の視点から対応策をまとめたものである。
- 危機発生の際、重要業務(中核事業)への影響を最小限に抑え、仮に中断しても可及的速やかに復旧、再開できるようにあらかじめ策定しておく行動計画のことである。
- つまり、事業活動上、最も重要な機能を、可能な限り短い期間(時間)で再開できるように事前に計画・準備し、継続的に見直しを行うための計画書である。



Jamie

JCVのBCP基本方針

- 放送・通信事業を担う弊社は、災害発生時にこそ、その機能を維持し必要な情報を地域社会へ提供することが使命である。従って、災害時において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業が継続でき、あるいは、早期復旧できるようにするため、基本計画を策定する。
- 大災害発生時には、限られた人員や資機材の範囲内で事業を継続させなければならない。このため、放送・通信ラインが被害を受けた場合には、他の業務を休止あるいは縮小させても、経営資源を必要に応じて振り替え、地上波放送の再送信及びコミュニティチャンネル放送(緊急情報の提供)を最優先とする。
- また、事業継続を優先するだけでなく、来訪者や社員と家族の安全確保を図るとともに、火災等の二次災害を防止する。さらに、余裕があればボランティア活動など地域社会への貢献についても、最大限の協力をする。



JCVの中核事業

◎地上波放送の再送信

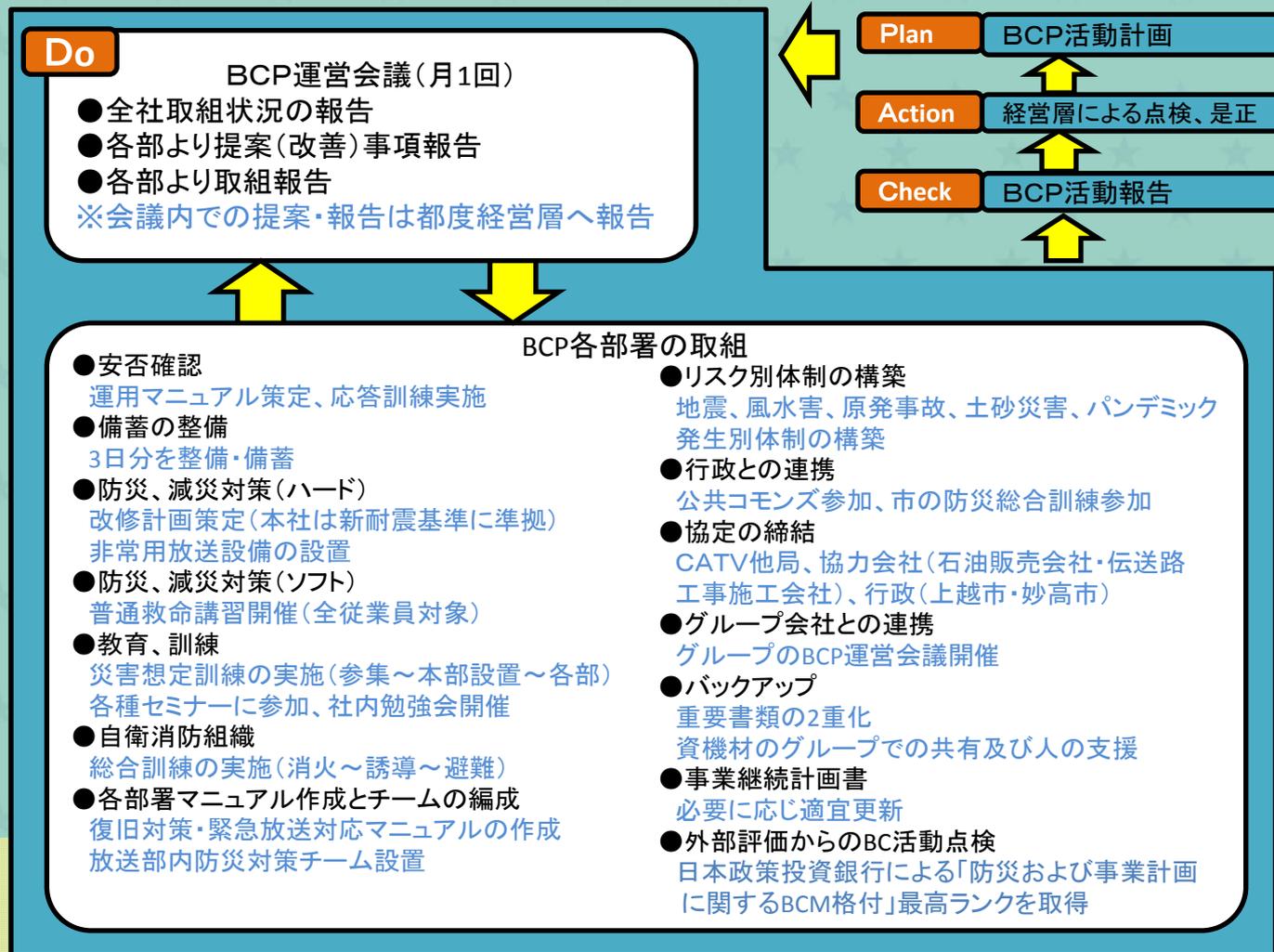
◎コミュニティチャンネル放送(緊急情報の提供)

JCVの重要業務

- ヘッドエンド機器(放送、通信、電話関係設備)
各種サーバの運用保守
- 伝送路の運用保守
- 自治体を情報源とする緊急情報放送
- コミュニティチャンネルの放送管理業務



JCVのBCP運用サイクル(PDCA)



Jamie

「DBJ BCM格付融資制度」にて格付を取得

当社のBCPについて外部評価の一環として、(株)日本政策投資銀行(略称:DBJ)の「防災および事業継続に関するBCM格付」最高ランクを取得しました。

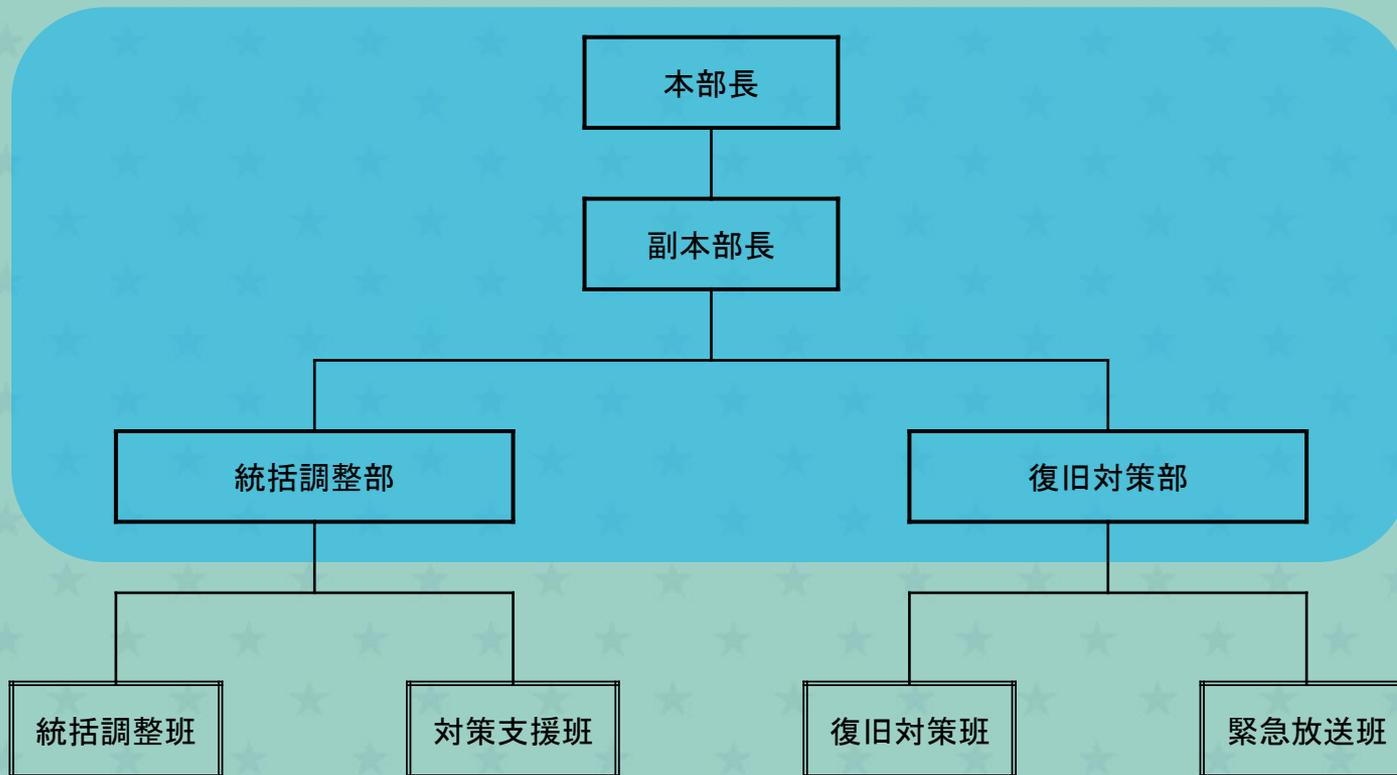
【評価を受けた点】

- ①全従業員参加の震災想定訓練や参集訓練に加え、子会社や協定締結先の取引先と合同訓練を実施し、早期復旧に向けた初動機対応手順を社内外へ周知徹底している点
- ②当社を含むCCJグループ4社で防災・事業継続の意見交換を実施し、有事の際の人員・資機材の相互共有や災害対策本部の代替設置、受信の代替など、グループ一体で事業継続力を高めている点
- ③上越市・妙高市の自治体との間で、指定避難場所への放送視聴環境の提供や防災訓練の企画段階からの参画といった連携関係を構築するとともに、全従業員に対し救命救急講習受講を奨励するなど、地域防災力向上に貢献している点



Jamie

JCV災害対策本部組織図



Jamie

JCV

JCV自衛消防組織

役割	初動対応
消防隊長	<ul style="list-style-type: none"> ・消防副隊長より全体報告受け
消防副隊長	<ul style="list-style-type: none"> ・各班の報告受け(全員集まり次第) ・消防隊長へ全体報告
通報連絡班	<ul style="list-style-type: none"> ・火災報知機発報後、避難誘導班・消火班へ火災有無確認の指示(非常放送設備を使用) ・避難誘導班からの報告を受け、駐車場への避難指示(非常放送設備を使用) ・119番通報
救護班	<ul style="list-style-type: none"> ・負傷者の確認 ・応急手当(救助箱持参) ・消防副隊長へ報告
避難誘導班	<ul style="list-style-type: none"> ・火災の有無確認(目視) ・通報連絡班へ火災有無の報告 ・避難経路確保(誘導不要) ・残留者確認 ・消防副隊長へ状況報告
消火班	<ul style="list-style-type: none"> ・火災の有無確認(目視) ・初期消火活動(消火器持参) ・消防副隊長へ状況報告



Jamie

JCV

様々な訓練の実施①



普通救命講習
※全従業員が受講



消防訓練
※総合訓練(避難・誘導・消火)



Jamie

JCV

様々な訓練の実施②(震災想定訓練)

地域:すべて
 ユーザー:指定なし
 メールアドレス:指定なし
 家族の状態:指定なし

検索条件を変更する

状況一覧				
階号	拠点	部署	役職名	居住施設 家族 メール コマ
kp102	上越本社	JV本社放送部放送課	池田隆介	B A ○
kp601	上越本社	JV本社放送部放送課	新野上郎	B - ○
kp603	上越本社	JV本社放送部放送課	吉村一民	B A ○
kp610	上越本社	JV本社放送部放送課	牧野宏津美	B - ○
kp617	上越エイブ	JVエイブ放送部エイブ	シモンイブ	B - ○
階号	拠点	部署	役職名	居住施設 家族 メール コマ
全条件				

集計状況表示画面△
 案件履歴一覧画面△

ログアウト

安否確認訓練

※安否確認システムを導入



対策本部設置訓練



備蓄品確認～運搬訓練



緊急放送訓練



復旧対策訓練

※パートナー会社との合同訓練



Jamie

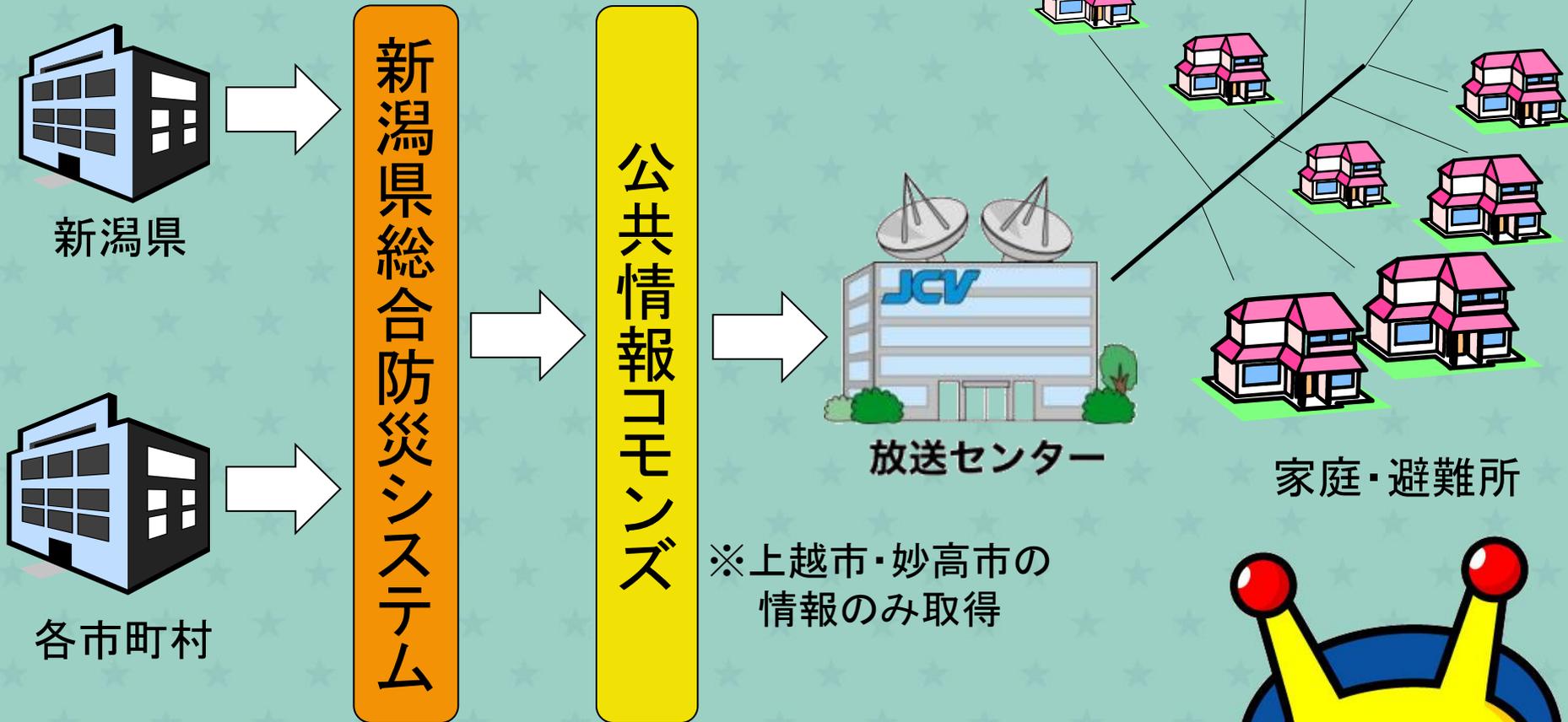
様々な訓練の実施③(社内勉強会)



開催日 : 2013年12月
講師 : NHK新潟放送局様
テーマ : 「地域住民から真に必要とされる放送局を目指して」
内容 : 災害時の放送局としての役割と伝え方について



災害情報伝達の流れ



Jamie

協力体制の構築

- 上越市・妙高市
「災害時における緊急放送に関する協定を締結」
- 上越南消防署
「火災時の緊急放送に関する協定を締結」
- イツツ・コミュニケーションズ株式会社
「お互い様BC連携(非常時における相互協力に関する基本協定を締結)」
- 清水建設株式会社
「JCV建物の保全に関する協力」
- 株式会社東光クリエート
「非常時における協力体制に関する協定を締結」
- 中村石油株式会社
「非常時における燃料優先調達に関する基本協定を締結」
- 高坂防災株式会社
「消防設備保安協力」
- 株式会社エヌ・シー・ティ
「災害時における相互協力に関する基本協定を締結」
- 株式会社CCJ及びCCJグループ企業
「BCP協力体制」

